

研究機関名：仙台医療センター

受付番号：

【研究課題名】

85 歳以上の超高齢者における早期胃癌内視鏡的粘膜下層剥離術の予後予測因子に関する多施設共同研究

【研究期間】

倫理委員会承認後 ～ 2024 年 12 月

【研究の対象】

情報：(2002 年 1 月 1 日～2017 年 12 月 31 日の間に当院を含めた早期胃癌に対して内視鏡的粘膜下層剥離術を行い、治療時年齢が 85 歳以上だった方

【研究の目的・方法】

目的：本研究では早期胃癌に対して内視鏡的粘膜下層剥離術を行い、治療時年齢が 85 歳以上であった患者を対象として、長期経過と予後予測因子を明らかにすることを目的としています。
方法：診療記録を閲覧しながら、患者さんの個人情報排除して、病歴、検査所見、治療内容、臨床経過などの医学情報の解析を実施し、長期経過と予後予測因子を明らかにします。診療録から予後情報が確認できない場合には可能な場合は電話連絡にて予後調査を行う場合があります。その際は連絡した目的、研究内容、収集する情報や利用法などを説明させていただきます。

【研究に用いる試料・情報の種類】

情報：(2002 年 1 月 1 日～2017 年 12 月 31 日の間に早期胃癌に対して内視鏡的粘膜下層剥離術を行い、治療時年齢が 85 歳以上だった患者 (全体 1000 名) のカルテ情報 (年齢、性別、基礎疾患、内視鏡治療後の病理組織結果 (情報のみ) 等)

試料：なし

【外部への試料・情報の提供】

研究事務局へのデータの提供は、電子媒体を用いて特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。各施設のデータは岩手医科大学に集約され解析が行われます。

【試料・情報を利用する者の範囲】

弘前大学医学部附属病院 (福田 眞作)、青森県立中央病院 (花畑 憲洋)、青森市民病院 (吉村 徹郎)、八戸赤十字病院 (水谷 久太)、秋田大学医学部附属病院 (飯島 克則)、市立秋田総合病院 (辻 剛俊)、秋田赤十字病院 (松下 弘雄)、能代厚生医療センター (藤島 裕耕)、市立横手総合病院 (藤森 修成)、平鹿総合病院 (堀川 洋平)、大曲厚生医療センター (小野地 研吾)、岩手県立中央病院 (白木 健悠)、岩手県立胆沢病院 (萱場 尚一)、盛岡赤十字病院 (藤原 隆雄)、岩手県立久慈病院 (朝倉 謙輔)、岩手県立二戸病院 (高橋 浩)、岩手県立宮古病院 (安部 圭之輔)、岩手県立大船渡病院 (久多良 徳彦)、山形大学医学部附属病院 (阿部 靖彦)、東北大学病院 (小池 智幸)、大崎市民病院 (大矢内 幹)、国立病院機構仙台医療センター (荒 誠之)、東北労災病院 (大原 秀一)、仙台オープン病院 (大平 哲也)、東北医科薬科大学 (佐藤 賢一)、宮城県立がんセンター (及川 智之)、福島県立医科大学附属病院 (引地 拓人)、大原総合病院 (渡辺 晃)、総合南東北病院 (濱田 晃市)、岩手医科大学附属病院 (松本 主之)

【問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研

究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

仙台医療センター 消化器内科 荒 誠之 (代表研究者)

〒983-8520 仙台市宮城野区宮城野2-11-12

TEL: 022- 293- 1111

FAX: 022- 291- 8114